

案内

教会暦と典礼色

キリスト教には教会暦と呼ばれる固有の暦があります。古くから人々は、時間も神が与えてくださったものであることを覚え、教会暦にそった祝祭日を祝うことで、イエス・キリストの生涯を覚えつつライフ・スタイルを整えてきました。この教会暦には象徴となる典礼色も定められています。呼称や期間区分は教会によって多少異なりますが、本学では合同メソジスト教会の教会暦にもとづいて、^{アドヴェント}「待降節」(紫=悔い改め)、^{クリスマス}「降誕節」(白=栄光・喜び)、^{エピファニー}「公現節」(緑=恵み・希望・成長)、^{レント}「受難節」(紫=悔い改め)、「受難日」(赤=血・贖罪)、「陰府下り」(黒)、「復活節」(白=栄光・喜び)、「^{ペンテコステ}聖霊降臨週」(赤=火・力)、「^{よみくだ}神の国節」(緑=恵み・希望・成長)、という周期を用い、聖壇のオルタークロスと礼拝週報の印刷色もこれに合わせています。

オルガニスト養成講座受講生演奏会

相模原キャンパス

日時 1月22日(土) 15時
場所 ウェスレー・チャペル

青山キャンパス

日時 2月5日(土) 15時
場所 ガウチャー記念礼拝堂

青山学院大学 学生・教職員逝去者追悼礼拝

日時 1月26日(水) 12時30分～13時
場所 ガウチャー記念礼拝堂(ウェスレー・チャペルに中継)

女子短期大学卒業礼拝

日時 3月22日(火) 13時30分
場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

大学卒業礼拝

日時 3月26日(土) 9時、11時、13時
場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

洗礼を受けられた方へ

本学在学中に、教会で洗礼を受けられた方は、各キャンパス宗教センターにお申し出ください。
報告先メールアドレス: agcac@aoyamagakuin.jp

青山学院大学・短大礼拝週報

2022. 1.17.
1.24.

公現節第3、4週

No. 34,35合併号

聖書の人々 [31]

「バプテスマのヨハネ」

John the Baptist

イエス・キリストの生涯は新約聖書の四つの福音書に記されていますが、いずれの福音書にもその先駆けとしてバプテスマのヨハネの活動があったことが報告されています。

バプテスマは日本語で「洗礼」と訳されますが、神の前に罪を悔い改めて赦しを得るために行われるものです。新約聖書の時代には川などで全身を水の中に浸す方法が採られていました。ヨハネは荒野で「悔い改めのバプテスマ」の必要性を訴えかけ、ヨルダン川で多くの人々に洗礼を授けていました。

その中にイエスもいました。しかし、ヨハネは「私は水であなたがたに洗礼を授けたが、その方は聖霊で洗礼をお授けになる。」(マルコ第1章8節)と、あくまでも自分はイエス・キリストの道を備える者に過ぎないことを強調しました。

バプテスマのヨハネは権力者の罪や不道徳を厳しく追及したため、捕らえられ非業の死を遂げます(マルコ第6章14～29節)。しかし、その生と死は、イエスの伝道活動にきっかけを与える重要な役割を果たしています。

今年度の主題聖句

あなたがたは真理を知り、真理はあなたがたを自由にする。

(ヨハネによる福音書 第8章32節)



今週の聖句

「神が清めた物を、清くないなどと言ってはならない。」(使徒言行録 第10章15節)

解説：ペトロは幼い頃から、ある特定の食べ物(「汚れたもの」として食べませんでした。当時の宗教感覚で、清いものと清くないものとして世界を見ていました。人や人種もそのように理解してました。しかし、ペトロは、神から与えられた幻によって、神の目にはすべての人が同じであることを知りました。ペトロのように、私たちが神の目から他の人を見ることができるようか。

「キリストの平和があなたがたの心を支配するようにしなさい。」(コロサイの信徒への手紙 第3章15節)

解説：使徒パウロは、上にあるものを常に求めて心に留めるように私たちに伝えてくれます。神につながっている教会には、もはや人種や社会的な相違はありません。皆が神によってつながり、一つとなり、そして神からの平和を求めます。私たちが共に上のもをを求めることにより、キリストの平和を心の中に受け入れることができます。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

(月～金・10時30分～11時)

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

(月～金・10時30分～11時)

1月17日(月)

説教 伊藤 悟
(学院宗教部長・大学宗教主任)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞

讃美歌 (灰色) 463(1節)
聖書 IIコリント 12:9,10
(新333頁)

説教 「大いに弱さを誇ろう」
祈禱
頌栄 (灰色) 24
祝禱
後奏

1月18日(火)

説教 大島 力
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞

讃美歌 (灰色) 458(1節)
聖書 創世記 12:1~4
(旧14頁)

説教 「祝福の基」
祈禱
頌栄 (灰色) 27
祝禱
後奏

1月19日(水)

司式 森島 豊
証詞 五十嵐 遣
(短大事務部長)

前奏 奏楽 越川伊豆美
招詞

讃美歌 (茶色) 262(1節)
聖書 Iヨハネ 4:9,10
(新433頁)

証詞 「十字架の意味」
祈禱
頌栄 (茶色) 539
祝禱
後奏

1月17日(月)

司式 大宮 謙
説教 高松 牧人
(鶴見教会牧師)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞

讃美歌 (灰色) 18(1節)
聖書 マルコ 10:46~52
(新82頁)

説教 「神を呼ぼう」
祈禱
頌栄 (灰色) 25
祝禱
後奏

1月18日(火)

説教 吉岡 康子
(大学・短大宗教主任)

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞

讃美歌 (灰色) 452(1節)
聖書 エレミヤ 29:10~14
(旧1215頁)

説教 「神さまの計画」
祈禱
頌栄 (灰色) 26
祝禱
後奏

1月19日(水)

奨励 David Reedy
(学院宣教師・理工学部教授)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞

讃美歌 (茶色) 453(1節)
聖書 マタイ 22:37
(新43頁)

奨励 「True Love」
祈禱
頌栄 (茶色) 540
祝禱
後奏

1月20日(木)

(補講日)

1月21日(金)

説教 シュー士戸 ポール
(学院副院長・大学宗教主任)

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞

讃美歌 (灰色) 523(1節)
聖書 ヨシュア 24:15
(旧363頁)

説教 「あなたに
与えられている自由」
祈禱
頌栄 (灰色) 28
祝禱
後奏

1月24日(月)

説教 左近 豊
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞

讃美歌 (灰色) 507(1節)
聖書 エステル 4:13,14
(旧755頁)

説教 「傍観者と
ならないために」
祈禱
頌栄 (灰色) 29
祝禱
後奏

1月20日(木)

(補講日)

1月21日(金)

(補講日)

1月24日(月)

説教 大宮 謙
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞

讃美歌 (灰色) 543(1節)
聖書 ルカ 12:13~21
(新130頁)

説教 「収穫はどこへ？」
祈禱
頌栄 (灰色) 24
祝禱
後奏